

# 教科用図書八重山採択地区協議会規約

## 第1章 総 則

(名称及び構成)

第1条 本会は、教科用図書八重山採択地区協議会（以下「協議会」という。）と称し、石垣市教育委員会、竹富町教育委員会及び与那国町教育委員会（以下「採択地区教育委員会」という。）をもって構成する。

(事務局)

第2条 協議会の関係事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局は、会長が所属する教育委員会事務局に置くものとする。

(目的)

第3条 協議会は、採択地区教育委員会の諮問に応じ、採択地区内の小中学校が使用する教科用図書について調査研究し、教科種目ごと一点にまとめ、採択地区教育委員会に対して答申する。

## 第2章 組 織

(委員)

第4条 協議会の委員（以下「委員」という。）は、採択地区内の次に掲げる者をもって充て、協議会が委嘱又は任命する。

- (1) 採択地区教育委員会教育長
- (2) 採択地区教育委員会教育委員 1 人
- (3) 八重山地区 PTA 連合会代表 1 人
- (4) 学識経験者 1 人

2 教科用図書の採択に直接の利害関係を有する者は、委員となることができない。

3 委員の任期は、1 年とし、再任を妨げない。

(役員会)

第5条 協議会に、次の役員会を置く。

2 会長 1 人、副会長 2 人

3 監査員会 2 人

4 役員は、委員の互選により選任する。

5 役員の任期は 1 年とし、再任を妨げない。

6 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

7 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

8 監査員は、協議会の会計を監査する。

(定期総会)

第 6 条 協議会は、原則として毎年 6 月に定期総会を開くものとする。

(会議)

第 7 条 定期総会及び協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の多数決で決するものとする。可否同数の場合は再投票し、なおかつ可否同数の場合は、役員会で決する。

4 会議に出席できない委員は、委任状を提出するものとする。

### 第 3 章 教科用図書調査員

(調査員)

第 8 条 協議会に教科用図書の調査研究を行うため、教科用図書調査員（以下「調査員」という。）を置く。

2 調査員は、教科の専門知識を有する者の中から教科別に 3 人で構成する。

3 調査員は役員会が選任し、会長がこれを委嘱又は任命する。

4 調査員は、沖縄県教育委員会による指導・助言・援助の一環として作成された教科用図書選定資料をもとに、教科書の調査研究を行い、教育法規、学習指導要領、採択地区教育委員会の教育方針、沖縄県及び採択地域に関連する教材などの観点から、県の選定資料に付記する形で追加文書等を作成し、調査研究の結果を報告する。

## 第4章 答申作成と教科用図書採択決定の手続き

(答申作成と教科用図書採択決定の手続き)

第9条 協議会は採択地区教育委員会への答申を作成する会議を開く。

2 協議会は、必要に応じて調査員に教科用図書の特徴等についての説明を求めることができる。

3 協議会は、教科種目ごとに採択地区として採択すべき教科用図書の答申をまとめ、県の選定資料及び追加文書等を添えて、採択地区教育委員会に報告する。

4 採択地区教育委員会は、協議会の答申に基づき、採択すべき教科用図書を決定する。

5 採択地区教育委員会の決定が協議会の答申内容と異なる場合は、沖縄県教育委員会の指導・助言を受け、役員会で再協議することができる。

## 第5章 雑則

(経費)

第10条 協議会の運営に係る必要経費は、採択地区教育委員会が負担する。

(会計年度)

第11条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附則 この規約は、議決のあった日から施行する。

附則 この規約は、平成23年8月10日から施行する。